

子山ホーム だより

第93号

9/15 新遊び場誕生!!

プレイグラウンドホープさんやホテルヒルトンさんに協力してもらい新しい遊具を設置しました。完成後にはみんなで遊んだりハンバーガーを食べたり、楽しい時間を過ごしました。



こっぴが 楽しいよ新遊具!!

・いちばんたのしいのはゆうぐのうえにのぼってかいぞくごっこですべりだい!

年長 K・Sくん

・あたらしいゆうぐはたかくていいけしきでたのしい!ハンバーガーもおもしろかった!

2年 H・Kくん

・あたらしいゆうぐはのぼるところがいっぱいあってたのしい!ロープをのぼったりするのがたのしい!

2年 A・Kくん

・すべりだいとかいろいろなゆうぐであそびます!ひとりでもみんなとでもあそびます!

4年 Y・Mさん

・タイヤのブランコとすべりだいとロープをのぼるやつがたのしい!今日もあそんだ!

5年 K・Sくん

小学生キャンプ 7/30～8/1

これほど本格的なキャンプは私にとっても初めてでした。海やプール、きもだめしやキャンプファイヤー、どれをとっても貴重な経験になりました。1日目に火おこしや料理に苦戦していた小学生のみんなが、2日目には各班のリーダー中心に手際よく作業していました。そんなみんなの姿を見て子どもたちの成長の早さに驚きました。今回の経験をキャンプだけに終わらせず、ホームに帰ってから活かしてくれると嬉しいです。

児童指導員 中村 優太

ぼくは、たいぶさみさきキャンプ場に行ってきた、今回のキャンプは大人にたよらず子どもたちだけで考えて行動するキャンプで、班では少しまとまりがなくて、注意が多くておこることにいっぱいあったけど、ご飯を作るときはみんなすごく協力して頑張れました。キャンプできもだめしがすごくこわかったです。1番楽しかったのは、帰りのふつつジャンププールに行って遊んだことです。来年は中高生キャンプなので、すごく楽しみです。

小6 C・Sくん



子山ホーム



中生キャンプ 7/30～8/1



新型コロナウイルスの感染が落ち着いて、今年度は中生キャンプを実施することができました。コロナ前も毎年行ってききましたが登山キャンプだったので、中生が普通のキャンプを行うのは10年以上やってこなかったもので、できるのが不安がありました。しかし、中生たちは楽しみながら仲間と協力しあい、食事を作ったり、海水浴をしたりしていました。久しぶりに中生の一致団結する姿を見ることができてよかったです。

児童指導員 越川 清隆

中生キャンプ楽しかったです。私はキャンプ自体が初めてで、テントをはったり、自分たちで材料を買ってご飯をつくったり、昼に洞窟に行ったり、あと雨のせいでプールに行けなかった代わりに銭湯に行ったりして初めてのことばかりで楽しかったです。

中1 N・Kさん

8/30 安全委員会

9周年

いろいろなみんなの夢

- ・ 世界一周！！
調理員 大曾根 雄一郎
- ・ ギーツになりたい！
年長 K・Sくん
- ・ 子どもの成長を見たい。
児童指導員 越川 清隆
- ・ 本を書きたい。
児童指導員 若林 越磨
- ・ 小学校で給食を食べて鬼ごっこをします
高2 R・Sさん
- ・ 優しいサッカー選手になりたい。
小5 S・Kくん



夏+楽しい

子山ホーム打ち上げ行事

8/30



今回は初めての打ち上げ行事に参加しました。僕は午前中プールにはいかにバーベキューの準備をしました。たくさんの机やイスを運んでとてもつかれました。そのあとはみんなで集まって中村さんが作ってくれた笑顔のビデオを見た後、バーベキューをしました。とてもおいしかったです。夜は各ホームで花火もして、最高の夏休みになりました!!

中2 M・Sくん



子山ソフトボール合宿

みんなで勝ち取った1位!2位!小学2年生から6年生まで、合宿含めて頑張りました♪

8/16~17

久しぶりのお泊り合宿。子どもたちに3つのことについて質問してみました!!

① 大変だったこと
② 合宿して上手になったこと
③ 何が楽しかった?

① 100本ノックがきつかった
② 投げ方?
③ みんなで試合楽しかった!

小2 M・Tちゃん

① 100本ノック、こしがいたかったかなあ
② え〜っと、ボールとるの!
③ バッティング!打つの!!

小3 H・Kちゃん

① 大変だったの?大変だったの何?ごはんの時間みじかった
② 送球!
③ ねること!

小3 A・Aくん

① 合宿楽しかったこと!ソフト!ソフトかな!
② 上げるの!!
③ ごはん♪

小3 M・Kくん

① 100本ノックかな〜100本ノック
② え〜バッティングかな
③ うんとね〜、試合!試合楽しかった!

小5 M・Kくん

① 一番大変だったの?えーとあれかな、ご飯までの時間
② う〜くん、ないかな
③ ご飯おいしかった!!

小6 Y・Tくん

燃える魂!! 熱い夏!!

Aチーム優勝!! Bチーム2位!! おめでとう!!



千児協小学生 ソフトボール大会 8/24

AチームBチームともに勝利をつかんだ今季大会。本当に良かったです。本人たちの努力が実った瞬間でした。一緒に取り組んできた身としては、ちょっと肩の荷が下りました。どのチームにも負けないように何倍もの時間を練習に注ぎ込んできたので、うれしさも倍感るのでないでしょうか?それとも当たり前と感じ堂々と勝ち取ったのでしょうか?どちらにせよお疲れ様!!

菅野 穰

一人一人が試合に集中して、優勝しました。全員が打ててよかったです。優勝できてよかったです。一番大事なのは勝負気持ちでした。

Aチーム 小6 R・Hくん

8月24日に行われた千児協小学生ソフトボール大会にBチームのキャプテンとしてしゅつじょうしました。1試合目は蛍雪学園とやり、どうてんでえんちようしてたくさん点をとりかつことができました。みんなボールをしつかりみていたから勝つことができました。

2試合目は1試合目よりも声が出ていましたがまけてしまいました。でも、みんながんばれたと思います。

Bチーム 小4 R・Sくん



念願の初優勝!



とりましたが、チームの声も出ていて、霧困気が良く絶対に逆転できると信じていました。徐々にチームの皆が打ち始めて、見事サヨナラ勝ちをすることが出来たことも感動しました。

その後、二試合目も勝つことができ、優勝することができました。すごうれしかったです。ありがとうございました。

高3 A・Hくん

夏の千児協の野球の部に参加して、一試合目は、最初五対零で負けていて、打てなくて厳しい

千児協野球大会野球の部に夏出ました。僕はピッチャーで出場し一試合と半分を投げました。一試合目の途中から投げ始め、最初は緊張してなかなかストライクが入らず苦労しましたが、徐々に入るようになり、勝つことが出来ました。二試合目は楽に投げることが出来て、チームが沢山打ち、点も沢山入り、迎えた最終回、疲れてはいたが最後まで投げ終えて優勝することが出来ました。三振を沢山取れて嬉しかったです。

中3 N・Oくん



色々なことが今年、何年かぶるなんとか守り抜いたり、点数を取りに本格的に開催することができて本場に良かったと思います。もちろん感染症がなくなったわけでもないで、気を付けなければいけませんでしたが、今まで我慢してきた分、外で体を動かせるスポーツを皆で出来るのは気持ちが良いことです。今年は例年以上に暑かった夏でありましたが、そんな中でも少ない日程ではありましたが練習を行い本番に挑みました。

子山ホームで野球の大会に出るといつも打てるのが少なく、良かったわけではないが、それ

児童指導員 和田直樹

自分は普段小学生のソフトボールにも関わっていますが、やはり練習したことが本番で実を結びとこれほど嬉しいことはありません。そして子どもたちも自ら打って勝った試合は忘れることのない思い出になったのではないかと思います。

この場をお借りしまして、大会関係者並びに普段から子どもたち、子山ホームを支えてくださっている方々に感謝を伝えられたいと思います。ありがとうございました。

8/22

千児協球技大会 野球の部



上に点数を取ることができて、比較的楽に試合を進めることが出来て、見事優勝することが出来ました。

8/15

千児協卓球大会

私は千児協の卓球大会に出て、思ったことは、まず県内にはたくさんの方々がいて、たくさんの方がいるんだなと思いました。

大会に出た感想としては、同じグループに知っている子がいたのが驚きました。結果的に1勝2敗になって次には進めなくて悔しいけど、次の千児協卓球大会は勝って上に行きたいと思いました。来年もまた大会に出たいです。

中1 R・Nさん

たつきゅうたいはいは三いいなれたのがよかったです。さいしょはよゆうでかてるっておもって、じゅんじゅんけっしょうまではかてたけどじゅんじゅんけっしょうでゆうしょうしたひとやってまけてくやしかったです。まけてないたらまだ三いいけつせんがあつてすごいかてるかどうかわからなかったけどかててうれしかったです。またやりたいです。

小3年 A・Aくん



～お知らせ～

石川監督 ありがとうございました



この度、ミルキーエンジェルス監督を務めてくださっていた石川監督が勇退されました。

地域の子たちとともに子山ホームの子どもたちをみていただき、良き理解者でもあります。長い間ありがとうございました。今後とも、子山を見守ってください!

8/12 東京藝術大学 DOORプロジェクト

東京藝術大学のみなさんとお面作りをしました!! 子山ホームまで来ていただきありがとうございます!



初めての子山ホーム訪問はドキドキワクワクでした。子どもたちもスタッフの皆様も温かく迎えてくださりとてもうれしかったです。特に、子どもたちが元気に挨拶してくれて、一緒に遊んでくれて、心弾みました。これからも訪問していきたいです!!

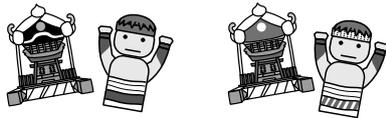
わかぼんさん

9/23・9/24 大原はだか祭り

数年ぶりの大原はだか祭り、子山ホームの子どもたちも、久しぶりのお祭りに気分十分でのぞきました。にぎわう商店街にわくわくしながら、大きな声で神輿を担ぐ職員や子どもたちを応援し、朝から夜まで、久しく聞いていなかったはらやっさの掛け声が響いていました。

祭りが終わった後、子どもも職員も

泥のように眠りますが、また来年も参加できるようにと翌日には張り切っていました。地域の皆様にまざり参加させていただけることに感謝です。



他にも色々な行事がありました♪

10/1 ASHINAGAプロジェクト

当団体では活動に共感していただいた方たちからの支援をもとに、児童養護施設への支援活動を行っております。子どもたち自身の夢を描く夢事業やBBQなど様々な支援活動をさせて頂き、子山ホームさんでは木村さんと何度も打合せをさせて頂いて、子どもたちが地域や社会の役に立っているという実感や自己重要感を高める活動を一緒にできたというお話をいただいたので、その中で定期的に一緒にゴミ拾い活動を行いましょー!ということになりゴミ拾いを一緒にやらせていただいております。

またゴミ拾いが終わった後は一緒に食事をしたり遊んだりしながら交流をさせて頂いて、子どもたちとの楽しい時間を過ごさせて頂いておられます。その中で私たち自身が学ぶことがたくさんあります。子どもたちはゴミ拾いも遊びも夢中でやります。大人が考えと拾わないようなものも拾ったりします。でもそれは私たちが大人になるにつれて勝手に作ってきいている固定観念があるということに気づかされます。また遊びも本気なので、こちらがいつも元気をいただいております。

今後も継続してやっていきますので、もし、一緒にできる方がいらっしやいましたら嬉しいですよ。いつも一緒に活動させていただける子山ホームさん、本当にありがとうございます。

NPO法人 ASHINAGAプロジェクト 理事長 加藤昌人

10/1 千児協オセロ大会

おせろたいかいにいったのしかったです。5かいか6かいかやってたのしかった2かいくらいまで3かいでかかってうれしかったです。

小3 M・Kくん

オセロ大会は3回せんやっただげせんがまけたけど楽しかったです。練習でオセロやっただげせんがまけたけど楽しかったです。またやりたいです。

小6 R・Sさん



子山ホームバザーのお礼

秋麗の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は子山ホームやその他関係施設へのご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

去る10月22日(日)に行われましたバザーが皆様のご支援、ご協力により大盛況のうちに終了することが出来ました。子山ホーム、協賛団体、合計で219,830円の売り上げとなりました。日頃から子山ホームに対し過分なご寄付を賜りまして、誠に有難うございました。皆様方の暖かいご支援に、改めて厚く御礼申し上げます。

その他の収益金も関係施設の子ども達が日々笑顔で健やかに前進できますよう、また、卒園生の自立援助資金として、おこころざしを有効活用させていただき所存です。

今後ともご支援、ご協力をいただきますようよろしくお願ひ申し上げ、お礼に代えさせていただきます。

寄附

皆様からの温かいご支援に心より感謝申し上げます

菅谷陽二様、房総信用金庫様より、本棚を寄付していただきました。写真を載せさせていただきます。この他にもたくさんの方々より寄付をいただいております。8ページにお名前を載せさせていただきます。いつも子どもたちのためにありがとうございます。



1. 子山ホーム後援会について

ここで改めて子山ホームの後援会についてご説明しておきたいと思えます。子山ホーム後援会組織と言うものは、基本的に後援会の組織として集まったり、活動をすると言う事は基本的にはございません。子山ホームを応援して下さると言う方々に対して年3回発行している(基本的に6月・10月・2月 発行が遅れる場合もあります。)、機関誌として「子山ホームだより」をお送りさせて頂いております。これは何等かの形で子山ホームに、ご寄付等をして頂いた方、子山ホームだよりで言うとチャリティーコーナーに掲載されます。そこで個人のお方や団体の方々に子山ホームだよりを送付させて頂いております。お送りさせて頂いている年3回のうち年2回ほど振込用紙を同封させて頂いております。その振込用紙でお振込みいただいた方々は後援会名簿と言う欄にお名前を掲載させて頂いております。当然ですが後援会でまとまったお金は全て子ども達のために還元させて頂いております。現状をお伝えすると卒園生(アフターケア)に関して捻出させて頂いている場面が多いです。

1年を通して年に1度、後援会の中より会長含め幹事の方が数名おられるので後援会・幹事会を開催して後援会としての活動報告・会計報告をさせて頂いております。そしてそれらを「子山ホームだより」にお知らせとして掲載させて頂いております。

2. 2022(令和4)年度の後援会・会員の活動報告

2022(令和4)年度における活動についても新型コロナウイルスの様子を見ながらの一年であり、振り返りますと、その影響は大きかったと感じております。小規模施設と言っても本園はある意味集合して建てられておりますし、3つの分園に関しては、それぞれ独立しておりますが地域の中での暮らしですので、なんだかんだ言いながらも連鎖して感染してしまうと言う事のないように、最善の配慮をして来ており、予防徹底の呼びかけは、常にしてきました。

最初に子山ホームの新型コロナウイルス感染に関するご報告をいたします。

4/3(日)非常勤職員(週1日勤務)陽性反応あり、4/8(金)小学2年男児陽性 それに伴い担当保育士 隔離部屋での生活の為、濃厚接触者としてカウントしました。

8/20(土)から1ホーム陽性者発生につき、そのホームを隔離ホームとし隔離室も別の陽性者のために使用し、結果小学生3名中学生2名高校生1名職員1名:計7名の陽性者をカウントしましたが、初動も早く、それ以上広がる事はありませんでした。

その後12/5(月)から職員12名・入所児童30名陽性者1/8(日)迄:計42名の陽性者をカウントしました。結果、日々の暮らしは、大変でしたが全職員・子ども達の協力の中で、何とか乗り越える事が出来ました。

子山ホームとしては基本的に行事等には積極的に取り組んできました。予定通りや出来る範囲の中で行った行事は以下の通りです。

5月の開園記念日は、通常であれば5月上旬の連休中に行って来ましたが、5月の第2週の土曜日に予定しました。しかし生憎、雨の為翌週に持ち越しましたが無事に開催出来ました。夜の外出は無くし、各ホーム毎で取るようにしました。

その他、園内行事や施設関連の行事としては7月後半に小学生キャンプ2泊3日での開催しました、8月上旬の中高校生キャンプ(登山)は、天気の影響等で、短縮して別日に日帰りとして実施しました。そして元職員の招待による地引網体験では総勢50名の子ども達・引率職員が参加して楽しみました。

千葉県児童福祉施設協議会(以下千児協)球技大会卓球の部は新型コロナウイルス拡大の影響で体育館と言う事もあり直前での中止となってしまいました。

恒例になっている夏の小学生ソフトボール合宿に関しては日帰りとして実施しました。その後の千児協球技大会野球の部は4施設でのトーナメントを実施し子山ホームは準優勝でした。

千児協小学生ソフトボール大会は5施設6チーム出場予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で辞退する施設が出てしまい2施設3チームの参加で行われる予定でしたが、前日に子山ホームから陽性者が出たこともあり出場辞退となり、中止になりました。夏の打ち上げ行事や安全委員会8周年記念式も中止としました。

秋から冬にかけての行事として地域の最大行事の一つでもある大原はだか祭りが村周り程度で開催されましたが基本的には予防接種を受けている希望者と言う事としましたが、子ども達の参加は、ありませんでした。

千児協オセロ大会は各施設で実施する方向で開催しました。千児協子ども文化祭は12月の第一日曜日で今できる範囲での開催でした(声だし無しの演目を選択)6施設がエントリーしその殆どがダンスを披露、子山ホームはミュージックベルを披露しました。

その後子山ホームは新型コロナウイルス陽性者が続々と出てしまいました。園内の子山ホームクリスマス会は中止となりました、基本的に各ホームでのクリスマス会としました。

年が明けて2月には千児協のマラソン大会が数年ぶりに県総合スポーツセンターで開催することが出来ました。

3月には千児協公認の南総サッカー大会がこれも数年ぶりに行われ小学生の部・中高生の部とダブル優勝を勝ち取ることが出来ました。

その他子山ホーム内での送別会も人が大勢集まる時間を少なくする工夫を行われました、進級会においては数名の来客の方をお迎えして園庭で開催することが出来ました。

子ども達が一番喜んだのは、これも3年、4年ぶりのホーム旅行が3月の終わりに1泊2日を限度として行うことが出来たことです。今年も新型コロナウイルスに翻弄されましたが、その中で出来得る事を職員・子ども達と工夫して出来たことは子ども達には良い経験になりました。

- ・その他携帯電話は新たに3台購入して、中学生へ貸し出し、全員所持出来ることとなりました。
- ・野球のユニフォームもソフトボールと同じモデルのものを新調して購入出来ました。
- ・本園2回の改修工事が完成して、令和5年度4月より宿直体制と変わります。
- ・ミルクイエージェルス及び茂原SBC参加メンバーの活動支援等
- ・卒園生の借金返済のための支援
- ・卒園生墓誌・納骨その他メンテナンス
- ・卒園児への進学・就職祝い金
- ・卒園児へのスーツ新調代支援

3. 2023(令和5)年度活動の後援会・会員の活動計画

- ・子山グラウンドのフェンス工事に対しての一部資金援助
- ・ミルクイエージェルス及び茂原SBC参加メンバーの活動支援等
- ・子ども達の個性を伸ばす様々な活動の援助子山ホームだけでは出来ない援助や支援を第三者的な協力団体と共に出来る範囲で行い、子ども達が子山ホームで暮らしているからこそ出来る、体験・経験を積極的に行う。
- ・昨年度も機を逃してしまった菜の花の種を土手や桜の木の周りに蒔いていきたい、また紫陽花の手入れも行い、常にお花や緑に囲まれる子山ホームであるための努力をしていく。
- ・職業指導員を中心にして、子山ホーム職員と第三者との繋がりを含め、卒園前の子ども達のインケア・リービングケアからアフターケアの更なる充実を図っていく。
- ・子山ホームを見学したい団体を積極的に受け入れ児童養護施設の現状を知ってもらう。

●チャリティーコーナー

敬称略、順不同(令和5年6月22日～令和5年10月13日)

個人				団体	
藍野悦子	吉田 功	椎名真弓	U	子山ホーム後援会	千葉県煙火協会
山田恵美子	林 さゆり	ゆゆっぺ	金城	大美屋	福味商事(株)
渡邊弓子	伊藤綱吉	長生のぴんたろう	吉田	東海地区	(有)上総化学工業所
佐藤大輔	水島一成	片倉由里子	川上晴彦	土屋鍾文堂	松戸市明第4地区民児協
木村達郎	下田	酒井	高嶋	キミヅカ	(株)王将
麻生	松ヶ谷 隆	大多和	三上雄二	東京芸術大学	(株)シミズオクト
ウザワフミコ	刈谷	ありがや	高橋 昇	丸昇建設	株式会社チュチュエンナ
菅谷陽二	えもり	阿部継美	E.N	房総信用組合	さんむ野菜ネットワーク
本谷	佐藤秀子	斉藤泰子	秋葉	株式会社 徳倉	鈴木輪業
廣田	浜田	藤平	鈴木美代子	ひあり内科医院	マームジャパン
K.K	吉田和也	加藤	麻生 剛	(株)フレール館	ヒルトン東京ベイ
村山	藍野常司	蓮実ちか		香取学園 松葉寮	株式会社 PDCA の学校
中尾	水島	武宮三千雄		ファーストリテイリング	三信自動車
佐藤	藍野常司	坂東きみ子		みのりの会	天徳寺
長谷川政二	左草 哲	徳倉基宏		せきとく	明治乳業
金城	中西昭光	市原浩一		ソニー生命	一般社団法人 全国食支援活動協力会
				大多喜ロータリークラブ	千葉北ロータリークラブ
				東昭建設	公益社団法人 日本理容美容教育センター
				プレイグラウンドオブホープ	株式会社フレール館
				(株)港和防災設備	

ボランティアの方々(敬称略)

※令和5年6月22日から令和5年10月13日までの間で活動していただいた方々です。

- ・NPO法人プレイグラウンド・オブ・ホープ
- ・高橋昇
- ・特定非営利活動法人・いちえん会
- ・ヒルトンホテル
- ・千葉アフターケア・ネットワーク・ステーション
- ・いちせい会
- ・NPO法人アニマルセラピーwithワン
- ・マームジャパン
- ・社会福祉法人・九十九会・ときわぎ工舎
- ・いすみ市生涯大学OB:みのりの会
- ・ashinagaプロジェクト
- ・株式会社ベストサポート
- ・読み聞かせ:更生保護女性会
- ・茂原美容室 INDIGOBLEUE
- ・たまる食堂:西本
- ・床屋:ハヤークラブヤノ
- 子どもとの関わり
- ・聖愛乳児園
- ・金城
- ・東京芸大DOORプロジェクトの皆様

◆◆令和5年度後援会名簿◆◆

敬称略、順不同(令和5年6月22日～令和5年10月13日)

梶永光洋	斎藤美恵子	佐久間実洗	久我	マームジャパン株式会社	(株)房総・総合環境センター
森田雄司	白川雄一郎	高橋昇	小宮山弘美	(株)房給	(有)キミヅカ
浅香いさく	美野田哲夫	中西昭満	新山ふじ子	平建設(株)	(有)上総化学工業所
荒井 正	乾 正子	嶋田真理子	萩原 博	(株)なのはな	坂水寺
山下孝子	佐藤光子	竹内方子	塚本清壽	インテリアショップ木戸	吉田外科内科
松崎宣哉	安井利雄	高野昌孝	白石健司	(有)仲佐屋薬局	タカナシ防水工房
白井喜治	菅谷陽二	岡部秀子	榎沢良彦	(株)佐野屋呉服店	生活クラブ生活協同組合
白井茂子	浅野功嗣	成沢由紀子	中尾清嵩	(有)港和防災設備	大原中学校
小倉幸弘	浅香良太	渡辺恵之助	元吉勝美	株式会社 丸昇建設	白石管工事株式会社
新田純子	浅香正子	長谷川政二	山本泰子	一般社団法人千葉ダルク	外房サービス有限会社
松田一郎	井爪よし子	宮野郁子	荒井洋子	(有)サンキュー印刷	大原小浜郵便局
川名正一	羽賀昭仁	佐々部憲子	武宮三千雄	(有)東海タイヤ	
石井晴幸	神定洋子	福田辰男	麻生 剛	大美屋菓子店舗	

※上記の名簿は令和5年6月22日～令和5年10月13日までに納入された方で、それ以降、納入された方は記載されていません。
 ※高額のご寄附の場合は、お手数ですが子山ホームまで連絡を頂きたいと思ます。

▽編集後記△

今年も暑い夏が終わりました。もう今年も終わるのかと、ふわふわした気持ちになりました。子どもたちとヒーローごっこをして遊ぶ毎日。当然ケガをしないように遊んでいるのですが、なかには手が当たってしまったり泣いてしまう子もいます。慰めたりすることもありますが、そんな時に手が当たってしまったり子から自然にこめんなさいと言っている姿を見ると、どこかほっこりして嬉しくなる日常が子山ホームには広がっています。この日常を守るためにこれからも精いっぱい頑張りたいです。

児童指導員 佐藤 和好



子山ホームだより 第93号
 発行日: 令和5年11月22日
 社会福祉法人
 チルドレンス・パラダイス
 児童養護施設 子山ホーム
 千葉県いすみ市深堀685番地
 TEL 0470-62-2325
 FAX 0470-62-8828
 Eメール info@h-koyama.or.jp
 http://www.h-koyama.or.jp/